

適合性に関する情報

目次

[安全性に関する情報と注意事項 3](#_Toc147511209)

[安全な電池の取り扱いと使用方法 3](#_Toc147511210)

[マーキングの位置 3](#_Toc147511211)

[お子さまがいる場所での使用について 3](#_Toc147511212)

[アクセス制限に関する通知 3](#_Toc147511213)

[同軸ケーブルTVとインターネット接続に関する通知 (一部のモデル) 3](#_Toc147511214)

[各種規定との適合に関する情報 4](#_Toc147511215)

[屋外使用認定機器 4](#_Toc147511216)

[外部アンテナ対応機器 4](#_Toc147511217)

[欧州 (英国およびEU) での動作に関する規制要件 7](#_Toc147511218)

[2014/53/EU無線機器指令 (RED) への適合について 7](#_Toc147511219)

[無線周波数への曝露に関するガイダンス 8](#_Toc147511220)

[EMCに関する具体的な注意事項 8](#_Toc147511221)

[米国における FCC 要件 8](#_Toc147511222)

[FCC の適合宣言 8](#_Toc147511223)

[ユーザーへの FCC 情報 9](#_Toc147511224)

[FCC無線周波数に関する警告と指示 9](#_Toc147511225)

[国コード選択の使用方法 (WLANデバイス) 9](#_Toc147511226)

[5.9および6GHzのWi-Fiデバイス 9](#_Toc147511227)

[FCC RF 被曝および SAR に関する声明 9](#_Toc147511228)

[本セクションの情報は、データ送信または無線通信を行う製品に適用されます - SARステートメント 9](#_Toc147511229)

[最大許容曝露に関するステートメント 10](#_Toc147511230)

[EMCに関する具体的な注意事項 10](#_Toc147511231)

[クラスB製品 10](#_Toc147511232)

[クラスA製品 10](#_Toc147511233)

[カナダ技術革新・科学・経済開発省 (ISED) 規制 11](#_Toc147511234)

[無線周波数に関する警告と指示 11](#_Toc147511235)

[重要事項: 無線曝露に関するステートメント 12](#_Toc147511236)

[SAR警告: 12](#_Toc147511237)

[最大許容曝露に関するステートメント 12](#_Toc147511238)

[干渉軽減表 12](#_Toc147511239)

[リチウムイオン電池およびリチウム金属電池の包装ラベルに関する要件 13](#_Toc147511240)

[リチウムイオン電池とリチウム金属電池について 13](#_Toc147511241)

[リチウムイオン電池とリチウム金属電池のラベル表示に関する要件 13](#_Toc147511242)

[ラベルの適用除外 15](#_Toc147511243)

[製品の廃棄に関する警告 15](#_Toc147511244)

[PLCデバイスとパススルーソケットの安全性およびEMCに関する情報 15](#_Toc147511245)

[すべての製品に関する一般的なガイダンスの注記 16](#_Toc147511246)

[ラックマウントの安全性に関する指示 16](#_Toc147511247)

# 安全性に関する情報と注意事項

[www.netgear.com/about/regulatory/](https://jp.netgear.com/about/regulatory/)の「安全性に関するコンプライアンス」セクションの該当する「デバイスの安全性と規制に関する情報」に記載されている警告、注意、および注記に従ってください

### 安全な電池の取り扱いと使用方法

[www.netgear.com/about/regulatory/](https://jp.netgear.com/about/regulatory/)の「安全性に関するコンプライアンス」セクションの「電池の安全性に関する通知」に記載されている警告、注意、および注記に従ってください

電源アダプターが水やその他の液体、または過度の湿気にさらされた場合は、認定サービスセンターでの点検をご依頼ください。

製品の近くにあり、容易にアクセスできるコンセントのみをご使用ください。

## マーキングの位置

NETGEAR製品 (NETGEARスイッチとラックマウント型ReadyNASの全製品、およびほぼすべてのワイヤレスルーターとサテライト) のマーキング情報は、装置の底部に記載されています。

## お子さまがいる場所での使用について

以下の製品は、お子様がいる可能性のある場所での使用には適していません。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| GSM4212P/PX/UX | XSM4316 | XSM4340FV/V/CV | CSM4532 | GSM4328 |
| GSM4230P/PX/UP | XSM4324 | VSM4320C | XSM4556 | GSM4352 |
| GSM4248P/PX/UX | XSM4328FV/CV | XSM4344C:  | XSM4316S/PS | XSM4324S/CS/FS |
| MSM4214X | MSM4352 | XSM4396S | GSM4328S/PS | XSM4348S/CS/FS |
| XSM4216F | GSM4352S/PS | GS524PP/UP | GS724Tv6 | GS752TPv2/v3 |
| JGS524Ev2 | GS324T/TP | GS524v3 | GS724TPv2/v3 | GS752TPP/v3 |
| GS324v2 | GS348/PP | GS716TP | GS728TPPv2/v3 | すべてのReadyNAS |
| GS324P/PP | XS724EM/TM | GS724Tv4 | GS748Tv5/v6 |  |

## アクセス制限に関する通知

ReadyNASは、アクセスが制限された場所に設置することを想定しており、有資格のサービス担当者のみが操作できます。

## 同軸ケーブルTVとインターネット接続に関する通知 (一部のモデル)

本セクションの情報は、テレビチューナー内蔵のNETGEAR製品に適用されます。CATVシステム設置業者への注記: この注記は、CATVシステムの設置業者に対して米国電気工事規程の第820-93項への注意を喚起するために提供されています。この規程では適切なアースに関するガイドラインを提供しており、特にケーブル挿入口にできるだけ近い建物の接地システムに同軸ケーブルのシールドを接続するように定めています。

# 各種規定との適合に関する情報

本書では、電波スペクトルの使用および無線装置の操作方法に関する国内の規定に基づきNETGEAR製品を操作するための条件を記載しています。これらの条件に従わない場合、国内の規制当局によって違法な操作とみなされ、エンドユーザーに対して訴訟が起こされる可能性があります。

NETGEARワイヤレス製品のファームウェアは、特定の地域や国で許可されたチャンネルでのみ操作可能となっています。このため、本書に記載されている一部の説明は、お使いのバージョンの製品に当てはまらない場合もあります。

本書はクラスAおよびクラスBの両デバイスに適用されます。

* クラスAデバイスは、商業用途または産業用途での使用を目的としています。家庭での使用、または一般公共の場での使用は想定されていません。
* クラスBデバイスは、住宅での使用を目的としており、商業用途および産業用途で使用することもできます。クラスBデバイスの例としては、電話機、PC、家庭用データゲートウェイなどがあります。
* ヒューズの取り付けは、必ずサービス担当者が行ってください。
* 26 AWG以上の電話回線コードの使用を推奨しています。

## 屋外使用認定機器

NETGEAR製品は、次の場合を除き、屋内での使用を想定しています。

次の製品は屋外使用認定を取得しています。

*表1: 屋外使用認定製品*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| RBS50Y | WAX608Y | WAX610Y |  |
| MR1100 | MR2100 | MR5100 | MR5200 |
| MR6110 | MR6150 | MR6220 | MR6400 |
| MR6500 | MR6520 | MR6550 |  |
| A6100 | A6150 | A6210 | A7000 |
| A8000 |  |  |  |

本機器を屋外に**設置**する際の注意事項: 屋外での設置には特別な注意が必要であり、訓練を受けた有資格の設置担当者のみが取り扱うことに留意してください。外部アンテナ、電源、アースを設置して使用する必要がある場合、一般公衆によるNETGEARワイヤレス製品の屋外への設置は許可されていません。

特に、許可されている動作周波数に注意が必要です。本製品が屋外設置に特別な配慮を必要とする場合、屋外操作に関する設置業者への連絡方法については、NETGEARにお問い合わせください。

フランスでの設置に関する詳細については、フランスの電波法当局 (<http://www.arcep.fr/>) にお問い合わせください。

本機は、一部の国における以下の周波数帯で動作させる場合、屋内使用に制限されます。

5150～5350 MHz

5925～7125 MHz

詳細は各国の当局にお問い合わせください。

FCCおよびISEDの規制により、本機の動作は、周波数5850～7125 MHzのアクセスポイントモードでの屋内使用に制限されています。

## 外部アンテナ対応機器

機器では、指定のアンテナとケーブルを使用するか、ネットゲイン (アンテナ + ケーブル) が以下に指定する値よりも小さい他のアンテナとケーブルを使用する必要があります。

*表 2.外部アンテナの利得*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **製品** | **周波数** | **外部アンテナの****最大****ネット****ゲイン (dBi)** | **推奨アンテナまたは****デフォルトのアンテナ** |
| EX6200 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98619PRSX005 |
| RS400 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98364PRSX004 |
| R6800 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98364PRSX004 |
| R6900P, R7000P | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98364PRSX004 |
| R6900, R7450 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98364PRSX009 |
| AC2600, | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98364PRSX009 |
| R7200, R7350, R7400 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98364PRSX009 |
| D7000 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98365PRSX000 |
| EX7000, DC112A | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz | 2dB | Masterwave 98619PRSX006 |
| D7800, R7800 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98365PRSX003 98365PRSX004 |
| C6220 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98365PRSX003 98365PRSX004 |
| XR450, XR500 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98366PRSX000 98366PRSX00198366PRSX002 |
| RAX42, RAX43, RAX45, RAX48 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98369PRSX000, 98369URSX000, 98369PRSX001 |
| RAX50, RAX50S | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | Masterwave 98369PRSX000, 98369URSX000, 98369PRSX001 |
|  |  |  |  |
| MR1100, MR2100 | 2.4および5 GHzWCDMAおよびLTE帯域 | 内部 | 内部内部またはNETGEAR 6000451 |
| XR1000 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHz |  | NETGEAR 400-10088-01, 400-10090-01, 400-10094-01 |
| MR5100/MR5200 | 2.4および5 GHz | 内部 |  |
|  | WCDMA、LTE、および5G帯域: |  | 内部 |
|  | B2, B4, B25, B66 | -.48, 0.25 |  |
|  | B5, B12, B13, B17, B71 | 0.54, 0.48 |  |
|  | B7, B30, B38, B41 | 0.24, 0.28 |  |
| LAX20 | 2400～2500 MHz5100～5850 MHzWCDMAおよびLTE帯域 |  | NETGEAR 400-10092-01NETGEAR 400-10092-01内部 |
| LM1200 | 600 MHz | 8.55 |  |
|  | 700 MHz | 8.73 |
|  | 800 MHz | 9.42 |
|  | 1700 MHz | 5 |
|  | 1800 MHz | 8 |
| NBR750 | 2.4および5 GHz | 内部 |  |
|  | WCDMA、LTE、および5G帯域: |  | 内部 |
|  | 663-849 | -2.8 |  |
|  | 1710-1915 | -4.0 |  |
|  | 2305-3700 | -4.53 |  |
| LBR20 | 2.4および5 GHzWCDMAおよびLTE帯域 | 内部 | 内部内部またはNETGEAR 6000451 |
| MR6500/MR6110 |  2.4, 5, 6 GHz LTEおよび5GNR帯域:B2, B4, B5, B7, B12, B14, B29, B66, n2, n5, n12, n14, n66B30, n30B48n77 | 内部4.01.050.176 | 内部内部内部内部内部 |
| MR6150/MR6550 | 2.4, 5, 6 GHz LTEおよび5GNR帯域:B2, B4, B5, B7, B12, B13, B14, B25, B26, B41, B66, B71, n2, n5, n7, n12, n14, n25, n38, n41, n66, n71, n77, n78B30, n30B48, n48, (n77, n78: ISED用)B42 | 内部4.01.050.17-0.23 | 内部内部内部内部内部 |
| MR6400 | 2.4, 5, 6 GHz LTEおよび5GNR帯域:B2, B4, B5, B7, B12, B13, B14, B25, B26, B41, B66, B71, n2, n5, n12, n14, n25, n41, n66, n71B30, n30B48, n48B42n77 | 内部4.01.050.17-0.236 | 内部内部内部内部内部 |

# 欧州 (英国およびEU) での動作に関する規制要件

本セクションは、CEマークおよび/またはUKCAマークが付いている製品に適用されます。





CEマークが付いている製品は、次のEU指令に適合しています。

* エコデザイン指令2009/125/EC
* RoHS指令2011/65/EUおよび修正RoHS指令2015/863
* 化学物質 (REACH) 規制 (EC) No 1907/2006
* 包装および包装廃棄物指令94/62/ECおよび修正指令2005/20/EC

 無線機器以外の場合:

* EMC指令2014/30/EU
* 低電圧指令2014/35/EU

 無線機器の場合:

* 無線機器指令2014/53/EU (RED)

これらの指令に適合していることは、EU適合宣言に記載されている欧州整合規格に適合していることを意味します。EU CE適合宣言は、<http://support.netgear.com/app/answers/detail/a_id/11621/>でご覧いただけます。

UKCAマークが付いている製品は、英国法令および該当するUKCA適合宣言に記載された指定規格に適合していま
す。UKCA適合宣言は、次のURLからご覧いただけます。

<https://kb.netgear.com/000062897/UKCA-Declarations-of-Conformity>

## 2014/53/EU無線機器指令 (RED) への適合について

CEマークの付いたNETGEAR製品は、第10条2項の要件に適合しており、審査された少なくとも1つの加盟国において動作させることができます。

第10条10項に基づき、パッケージに以下のピクトグラムが記載されているNETGEAR製品は、示されている国において本機に以下の制限事項が適用されることを示しています。



* 本機は、以下の周波数帯で動作させる場合、屋内使用のみに制限されます。
5150～5350 MHz

5945～6425 MHz

* 2021年12月以前のEUおよびEFTAの加盟国では、キプロス、チェコ、ドイツ、フランス、スロベニ
ア、ノルウェー、英国 (北アイルランド) を除き、周波数範囲5945～6425 MHzでの動作は許可されていません。
* 周波数範囲5945～6425 MHzのデバイスは、ベルギーにおいて2021年10月から認可制度の下で許可されており、勅令の改正によりこの周波数帯域が免除されるか、許可されなくなるまで使用可能です。デバイスが配置されている場所ごとに一般ライセンスが必要となりますので、詳細についてはBIPTをご覧ください。その他の参考資料:
	+ <https://www.bipt.be/consumers/free-use-of-radio>
	+ <https://www.bipt.be/operators/general-holders-licences>

### 無線周波数への曝露に関するガイダンス

モバイルホットスポットおよびUSBモデム以外のデバイスでは、最大許容露光量 (MPE) 条件を満たすために、NETGEARワイヤレスデバイスとユーザーの身体との間に最低20 cmの分離距離を確保するようにしてください。詳細については、以下の「高周波曝露情報」のセクションをご覧ください。<https://jp.netgear.com/about/regulatory/>

REDの第10.8条 (a) 項および第10.8条 (b) 項に従い、EUで販売されるNETGEARワイヤレス製品の使用周波数帯と最大RF送信電力に関する情報を以下の表に記載します。

*Wi-Fi*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **周波数範囲 (MHz)** | **使用チャンネル** | **最大送信電力 (dBm/mW)** |
| 2400～2483.5 | 1～13 | ODFM: 19.9 dBm (97.7 mW)CCK: 17.9 dBm (61.7 mW) |
| 5150～5250 | 36～48 | 22.9 dBm (195 mW) |
| 5250～5350 | 52～64 | TPCで22.9 dBm (195 mW)非TPCで19.9 dBm (97.7 mW) |
| 5470～5725 | 100～140 | TPCで29.9 dBm (977 mW)非TPCで26.9 dBm (490 mW) |
| 5945～6425 |  1～93 | 22.9 dBm (195 mW) |

TPC: 送信出力制御。

*セルラー*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **周波数 (MHz)** | **使用帯域** | **最大送信電力 (dBm/mW)** |
| 703～748 | 帯域28 | 23.9 dBm (245 mW) |
| 832～862 | 帯域20 | 23.9 dBm (245 mW) |
| 880～915 | 帯域8 | 23.9 dBm (245 mW) |
| 1710～1785 | 帯域3 | FDD: 23.9 dBm (245 mW) |
| 1920～1980 | 帯域1 | 23.9 dBm (245 mW) |
| 2300～2400 | 帯域40 | 23.9 dBm (245 mW) |
| 2496～2690 | 帯域41 | 26.9 dBm (500 mW) |
| 2500～2570 | 帯域7 | 23.9 dBm (245 mW) |
| 2570～2620 | 帯域38 | 23.9 dBm (245 mW) |
| 3300～4200 | 帯域77、78 | 26.9 dBm (500 mW) |

## EMCに関する具体的な注意事項

すべてのワイヤレスデバイス、モジュール、小型スイッチを含むNETGEAR製品は、EMCクラスBデバイスです。8つを超えるポートを備えたイーサネットスイッチは、一般的にEMCクラスAデバイスです。

警告: NETGEARクラスA機器は、EN 55032のクラスAに適合しています。住宅環境では、本機器が無線電波の干渉を引き起こす可能性があり、その場合、ユーザーが適切な措置を講じる必要がある場合があります。

# 米国における FCC 要件

## FCC の適合宣言

弊社NETGEAR (所在地: 350 East Plumeria Drive, San Jose, CA 95134 ([*www.netgear.com/support*](http://www.netgear.com/support)) は、弊社単独の責任のもと、全製品がFCC CRF 47規則のPart 15 Subpart Bに適合していることを宣言します。本機の操作は次の 2 つの条件の対象となります。

1. 本機は有害な干渉を引き起こしてはなりません。
2. 本機は、予期せぬ動作を引き起こす可能性のあるものを含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。

## ユーザーへの FCC 情報

このNETGEAR製品には、ユーザーが修理できるコンポーネントは含まれていません。本機に何らかの変更や修正を加えた場合、関連法に基づく認証や承認はすべて無効となります。

FCC適合宣言をラベルに記載できない製品には、以下の記述が適用されます。

*表 3.FCCラベルを貼るには小さ過ぎる製品*

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| A6100 | A7000 | ACC763 | AGM731F | AXM761 | AXM764 |
| A6150 | A8000 | ACM761 | AGM732F | AXM762 | AXM765v2 |
| A6210 | ACC761 | ACM762 | AGM734 | AXM763 | RBK40 |

本機は FCC 規定第 15 項に準拠しています。本機の操作は次の 2 つの条件の対象となります。(1) 本機は有害な干渉を引き起こしてはなりません。(2) 本機は、予期せぬ動作を引き起こす可能性のあるものを含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。

## FCC無線周波数に関する警告と指示

米国市場で販売される製品は、チャンネル1～11のみが有効です。その他のチャンネルを選ぶことはできませ
ん。

### 国コード選択の使用方法 (WLANデバイス)

国コードの選択は米国以外のモデルのみに対するもので、米国モデルはすべて利用対象外です。FCCの規制に従い、米国内で販売されるWi-Fi製品はすべて米国で運用されるチャンネルのみに固定されている必要があります。

このNETGEAR製品は、承認済みのアンテナのみで使用してください。本機とそのアンテナは、FCCマルチトランスミッター製品の手順に従う場合を除き、他のアンテナや送信機と併用したり、併設したりしないでください。

本機とそのアンテナは、FCC規制に従う場合を除き、他のアンテナや送信機と併用したり、併設したりしないでください。

FCC からの注意事項: 本機に対し明示的に承認されていない変更や修正を加えた場合、ユーザーの操作権限が無効となる場合があります。

### 5.9および6GHzのWi-Fiデバイス

FCC規制により、本機の操作は屋内のみに制限されています。本機は、別々の建物や構造物間の接続には使用できません。本機の操作は、石油プラットフォーム、自動車、電車、ボート、航空機では禁止されています。10,000フィートを超える上空を飛行中の大型航空機では、本機の使用が許可されています。無人航空機システムの制御または無人航空機システムとの通信については、5.915～7.125 GHz帯の送信機の操作が禁止されています。

## FCC RF 被曝および SAR に関する声明

### 本セクションの情報は、データ送信または無線通信を行う製品に適用されます - SARステートメント

本セクションの情報は、人体の近くで操作することを想定したNETGEARワイヤレス製品に適用されます。

人体の近くで操作することを目的としたNETGEAR製品は、身体装着時の比吸収率 (SAR) への準拠についてテストされています。本製品は、適用される国内のSAR制限値1.6 W/kgに適合しています。本製品を携帯する場合、または身体に装着して使用する場合は、RF曝露要件に準拠するように、身体から10 mmの距離を保ってください。最小距離と詳細を確認し、本機で測定された最高SARレベルを確認するには、次のサイトの「高周波曝露情報」のセクションをご覧ください。

<https://jp.netgear.com/about/regulatory/>

NETGEARのUSBドングル送信機は、一般的なノートPCでの使用向けに認証されています。FCC RF曝露要件を順守するため、ホストコンピューター上のUSBコネクタがRF曝露要件を満たすために本機およびそのユーザーまたは付近の人に対し必要な動作構成を提供または確約できない場合、ほかの装置または一部のノートPCおよびタブレットPCでNETGEARのUSBドングル送信機を使用しないでください。

### 最大許容曝露に関するステートメント

本セクションの情報は、人体から20 cm以上離して操作することを想定したNETGEAR無線製品に適用されます。

NETGEAR製品は、規制のない環境下に対し設定されたFCC放射線曝露制限を満たしています。本機を設置および操作する際には、放射体や人体から35 cm以上の距離を取ることをお勧めします。最小距離の確認や特定の製品に関する詳細については、次のサイトの「高周波曝露情報」のセクションをご覧ください。

<https://jp.netgear.com/about/regulatory/>

## EMCに関する具体的な注意事項

すべてのワイヤレスデバイス、モジュール、小型スイッチを含むNETGEAR製品は、EMCクラスBデバイスです。8つを超えるポートを備えたイーサネットスイッチは、一般的にEMCクラスAデバイスです。

### クラスB製品

NETGEAR製品は、FCC規定第15章のクラスBデジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの規制は、住宅地区における使用に際し、有害な干渉を防ぐために設定されています。本機は電磁波を利用し、また外部に放射することがあります。指示どおりに設置または使用されない場合、無線通信に対し有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機の電源をオン/オフにすることで、本機がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしていると確認された場合は、次のいずれか (またはいくつか) の方法で干渉を回避してください。

* 受信アンテナの方向を変える、または設置しなおす。
* 本機とテレビ受信機との間隔を離す。
* 本機をテレビ受信機とは別のコンセントに差し込む。
* ラジオまたはテレビの販売店または技師に相談する。

### クラスA製品

NETGEAR製品は、FCC規定第15章のクラスAデジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの制限は、機器を商用環境で使用する場合に、有害な干渉に対する適切な保護を提供するように設計されています。本製品は無線周波エネルギーを発生、使用、放射しますので、マニュアル通り適切に設置および使用されていない場合、無線通信に有害な干渉が発生する恐れがあります。住宅地で本機を操作すると、有害な干渉が発生する恐れがあります。この場合、ユーザーは自費で干渉を是正する必要があります。

# カナダ技術革新・科学・経済開発省 (ISED) 規制

本セクションの情報は、次のいずれかの記載がある製品に適用されます。

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B) CAN ICES-003(A)/NMB-003(A)

「このデジタル装置は、カナダ通信省 (Canadian Department of Communications) の無線障害規制 (Radio Interference Regulations) に規定された、デジタル装置から放出される電波雑音のクラスB規制に適合しています。」

NETGEAR製品はすべて、ISEDライセンス免除のRSS規格に準拠しています。本機の操作は次の 2 つの条件の対象となります。(1) NETGEAR製品は有害な干渉を引き起こしてはなりません。(2) NETGEAR製品は、予期せぬ動作を引き起こす可能性のあるものを含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。

## 無線周波数に関する警告と指示

米国/カナダ市場で販売される製品は、チャンネル1～11のみが有効です。その他のチャンネルを選ぶことはできません。

本機とそのアンテナは、ICマルチトランスミッター製品の手順に従う場合を除き、他のアンテナや送信機と併用したり、併設したりしないでください。

帯域5150～5250 MHzおよび5850～5895 MHzの機器は、同一チャンネル移動衛星システムおよびITSアプリケーションに有害な干渉を引き起こす可能性を低減するため、室内でのみ使用することができます。

5250～5350 MHzおよび5650～5850 MHzの主なユーザー (優先的なユーザー) としては高出力レーダーが割り当てられており、これらのレーダーはLE-LAN機器に干渉および/または損害を招く恐れがあることにご注意ください。

ISED規制では、この無線送信機は、ISEDが送信機用に承認した種類と最大 (またはそれ以下) の利得のアンテナを使用する場合にのみ動作できます。他のユーザーに対する無線干渉の可能性を低減するため、アンテナの種類とその利得は、等価等方放射電力 (e.i.r.p.) が正常な通信に必要な値を超えないよう選択する必要があります。表2を参照してください。

帯域が5250～5350 MHzおよび5470～5725 MHzのデバイスに許容される最大アンテナ利得は、EIRP (等価等方放射電力) の制限に適合しなければなりません。

帯域が5725～5825 MHzのデバイスで許容される最大アンテナ利得は、必要に応じてポイントツーポイントおよびポイントツーマルチポイント動作に指定されたEIRP (等価等方放射電力) 制限に準拠している必要があります。

帯域が5925～6425 MHzのデバイスは、屋内でのみ使用できます。本機の操作は、石油プラットフォーム、自動
車、電車、ボート、航空機では禁止されています。10,000フィートを超える上空を飛行中の大型航空機では、本機の使用が許可されています。

5925～6425 MHz帯の送信機の操作は、無人航空機システムの制御または通信のために禁止されています。

## 重要事項: 無線曝露に関するステートメント

### SAR警告:

本セクションの情報は、人体の近くで操作することを想定したNETGEARワイヤレス製品に適用されます。

NETGEAR製品は、IC RSS-102の一般的な集団/無制御曝露限度に対するSARに適合しており、IEEE 1528で規定されている測定方法と手順に従ってテストされています。身体への警告条件として、少なくとも10 mmの距離を確保してください。

NETGEAR製品は無規制の環境に対して設定されたカナダポータブルRF曝露限度に適合しており、本書で説明される通りの運用を安全に行うことができます。さらに、製品を身体からできるだけ離すか、デバイスを低出力に設定できる機能が利用可能な場合はそのように設定することで、RF曝露をさらに低減できます。

詳細を確認し、本機で測定された最高SARレベルを確認するには、次のサイトの「高周波曝露情報」のセクションをご覧ください。[https://www.netgear.com/about/regulatory/](https://jp.netgear.com/about/regulatory/)

### 最大許容曝露に関するステートメント

本セクションの情報は、人体から20 cm以上離して操作することを想定したNETGEAR無線製品に適用されます。

NETGEAR製品は、無規制の環境に対して設定されたIC放射線曝露制限に適合しています。NETGEAR製品は、放射体および人体から70 cm以上は離れた場所に設置し、操作してください。最小距離と詳細を確認し、本機で測定された最高SARレベルを確認するには、次のサイトの「高周波曝露情報」のセクションをご覧ください。<https://jp.netgear.com/about/regulatory/>

**オンタリオ州規則522/20**

オンタリオ州の電子・電気機器 (EEE) 規制は、資源回収・循環経済法に基づき、2021年1月1日から施行されています。NETGEARは、生産者責任組織として選ばれたEPRAオンタリオを通じてその義務を履行しています。使用済み電子機器の回収やプログラムの詳細については、EPRのWebサイト ([https://EPRAON.ca](https://epraon.ca/)) をご覧ください。

# Réglementations du ministère Innovation, Sciences et Développement économique Canada (ISDE) – français

Les informations de cette rubrique s'appliquent aux produits portant l'une des déclarations suivantes : CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

CAN ICES-003 (A)/NMB-003(A)

« Cet appareil numérique respecte les restrictions des émissions radio destinées aux appareils numériques de classe B établies par la réglementation canadienne sur les interférences radio.»

Tous les produits NETGEAR sont conformes aux normes RSS exemptes de licence d'ISDE. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) les produits NETGEAR ne produisent pas d'interférences nuisibles, et (2) les produits NETGEAR doivent accepter toutes les interférences reçues, notamment celles qui peuvent entraîner un fonctionnement non souhaité.

## Avertissements et instructions relatifs aux fréquences radio

Pour les produits disponibles sur le marché américain ou canadien, seul le canal 1~11 est utilisable. Il n'est pas possible de sélectionner d'autres canaux.

Cet appareil et son (ses) antenne(s) ne doivent pas se trouver à proximité ou fonctionner en combinaison avec d'autres antennes ou émetteurs, sauf en accord avec les procédures d'IC concernant les produits multi-émetteurs.

L'appareil pour la bande 5150-5250 MHz est uniquement destiné à une utilisation en intérieur afin de réduire les risques d'interférences nuisibles pour les systèmes mobiles par satellite à canaux partagés.

Les utilisateurs doivent également être informés que les radars à haute puissance sont attribués comme utilisateurs principaux (c'est-à-dire les utilisateurs prioritaires) des bandes 5250-5350 MHz et 5650-5850 MHz, et que ces radars peuvent causer des interférences et/ou endommager les appareils LE-LAN.

En vertu des réglementations d'ISDE, cet émetteur radio ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou inférieur) approuvés pour l'émetteur par ISDE. Afin de réduire les interférences radio potentielles pour les autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de telle sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (PIRE) ne soit pas supérieure à celle nécessaire à la réussite de la communication. Voir tableau 2

Le gain d'antenne maximal autorisé pour les appareils des bandes 5250-5350 MHz et 5470-5725 MHz doit être conforme à la limite de PIRE (puissance isotrope rayonnée équivalente).

Le gain d'antenne maximal autorisé pour les appareils de la bande 5725-5825 MHz doit être conforme aux limites de PIRE (puissance isotrope rayonnée équivalente) spécifiées pour le fonctionnement point à point et point à multipoint, selon le cas.

L'appareil pour la bande 5925-6425 MHz est uniquement destiné à une utilisation en intérieur. L'utilisation de cet appareil est interdite à bord des plateformes pétrolières, des voitures, des trains, des bateaux et des aéronefs, à une exception : l'utilisation de cet appareil est autorisée à bord des avions volant à plus de 10 000 pieds d'altitude.

L'utilisation d'émetteurs sur la bande 5925-6425 MHz est interdite pour le contrôle des systèmes d'aéronef sans pilote ou la communication avec ces systèmes.

## REMARQUE IMPORTANTE : Déclaration concernant l'exposition aux rayonnements

### Avertissement relatif au DAS :

Les informations de cette rubrique s'appliquent aux produits Wifi NETGEAR destinés à être utilisés à proximité du corps humain.

Les produits NETGEAR sont conformes au DAS pour la population générale/aux limites d'exposition non contrôlée de la norme IC RSS-102 et ont été testés dans le respect des procédures et méthodes d'évaluation spécifiées dans la norme IEEE 1528. Maintenez une distance d'au moins 10 mm si l'appareil est porté près du corps.

Les produits NETGEAR sont conformes à la limite d'exposition aux fréquences radio portables du Canada définie pour un environnement non contrôlé et sont sûrs pour l'utilisation prévue, comme décrit dans son manuel. Une réduction supplémentaire de l'exposition aux fréquences radio peut être obtenue en maintenant le produit aussi loin que possible de votre corps ou en réglant l'appareil sur une puissance de sortie inférieure, si une telle fonction est disponible.

Pour plus de détails et pour connaître le niveau de DAS le plus élevé mesuré pour cet appareil, reportez-vous à la rubrique Exposition radio à l'adresse suivante :

<https://www.netgear.com/fr/about/regulatory/>

### Déclaration de limite d'exposition maximale admissible

Les informations de cette rubrique s'appliquent aux produits Wifi NETGEAR conçus pour être utilisés à au moins 20 cm du corps humain.

Les produits NETGEAR sont conformes aux limites d'exposition aux rayonnements IC définies pour un environnement non contrôlé. Lorsque vous installez et utilisez des produits NETGEAR, maintenez une distance minimale de 70 cm entre l'élément rayonnant et votre corps. Pour vérifier la distance minimale, pour plus d'informations et pour connaître le niveau de DAS le plus élevé mesuré pour cet appareil, reportez-vous à la rubrique Exposition radio à l'adresse suivante :

<https://www.netgear.com/fr/about/regulatory/>

**Règlement 522/20 de l'Ontario**

Les réglementations de l'Ontario sur les équipements électroniques et électriques (EEE) sont en vigueur à compter du 1er janvier 2021, en vertu de la loi sur le rétablissement des ressources et l'économie circulaire. NETGEAR s'acquitte de ses obligations par l'intermédiaire d'EPRA Ontario, son organisme de responsabilité des producteurs sélectionné. Visitez le site web d'EPRA à l'adresse [https://EPRAON.ca](https://epraon.ca/) pour obtenir des informations sur la collecte des appareils électroniques en fin de vie et en savoir plus sur le programme.

## 干渉軽減表

下表は干渉軽減のために NETGEAR 装置とその他の家電用品との間の推奨距離を示しています。

|  |  |
| --- | --- |
| **家電** | **推奨最低距離 (メートル)** |
| 電子レンジ | 9 メートル |
| 乳幼児監視装置 - アナログ | 6 メートル |
| 乳幼児監視装置 - デジタル | 12 メートル |
| コードレス電話 - アナログ | 6 メートル |
| コードレス電話 - デジタル | 9 メートル |
| Bluetooth機器 | 6 メートル |
| ZigBee | 6 メートル |

# リチウムイオン電池およびリチウム金属電池の包装ラベルに関する要件

リチウムイオン電池およびリチウム金属電池を使用する製品の出荷に関する懸念のため、国連はこれらの機器の適切なテスト、包装、ラベル表示に関するガイドラインを作成しました。

### リチウムイオン電池とリチウム金属電池について

リチウムイオン電池は一般的に充電式で、リチウム金属電池は一般的に非充電式です。どちらのタイプの電池も、破損していたり、適切に包装されていなかったりする場合、火災の危険が生じる可能性があります。

### リチウムイオン電池とリチウム金属電池のラベル表示に関する要件

パレットやマスターカートンには、航空貨物運送状やリチウム電池に関するガイダンス文書2014に基づく以下の内容を示すその他の文書を添えて、必要なラベルを添付しなければなりません。

* パッケージにはリチウムイオンセルまたは電池が含まれていること
* パッケージの取り扱いには注意が必要であること、およびパッケージが破損した場合に引火の危険性があること
* パッケージが破損した場合に遵守すべき特別な手順
* 連絡先情報

IATAの危険物規制に準拠するため、リチウムイオン電池はワット時、リチウム金属電池は質量により異なるラベルが適用されます。ワット時の計算は次のとおりです。

公称電圧x公称容量 (Ah) = ワット時。
電圧値と電流値は、電池のデータシートに記載されています。
使用すべき適切なラベルについては、以下の表を参照してください。

|  |
| --- |
| 電池の輸送に必要なラベル (試験方法および判定基準の国連マニュアル第3章38.3項) |
| リチウムイオン電池のラベルに関する要件 |
| **電池の出荷** | **Wh (ワット時)** | **ラベル** | **電池重量/パッケージの制限** |
| 機器に付属 (機器に搭載) | 100 Wh以下 | 図1 | PAX = 5 kg CAO = 5 kg |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 単独 | 100 Wh以下 | 図1 | 2.7 Wh = 2.5 kg以下または2.7 Wh超で100 Wh以下 = 電池2個 |
| 機器とは別梱包 (機器には搭載されていない) | 100 Wh以下 | 図1 | PAX = 5 kg CAO = 5 kg |
| リチウム金属電池のラベルに関する要件 |
| **電池の出荷** | **電池のリチウム金属質量** | **ラベル** | **電池重量/パッケージの制限** |
| 機器に付属 (機器に搭載) | 2 g以下 | 図1 | PAX = 5 kg CAO =5 kg |
| **電池の出荷** | **電池のリチウム金属質量** | **ラベル** | **電池重量/パッケージの制限** |
| 単独 | 2 g以下 | 図1 | 0.3 g = 2.5 kg以下または0.3 g超で2 g以下 = 電池2個 |
| 機器とは別梱包 (機器には搭載されていない) | 2 g以下 | 図1 | PAX = 5 kg CAO =5 kg |

リチウムイオン電池が100 Wh超で、リチウム金属の質量が2 gを超える場合、環境コンプライアンスエンジニアに相談し、適切なラベルを使用してください。

図1: 電池の出荷に必要なラベル記載内容に関する要件:



\*UN 3090、UN 3091、UN 3480、UN 3481などの国連番号の場所 (該当する場合)。

### ラベルの適用除外

パッケージに含まれる電池が2個以下の場合、リチウムイオン電池取り扱いラベルは必要ありません。機器に含まれるリチウム金属電池には、リチウム電池取り扱いラベルは必要ありません。

### 製品の廃棄に関する警告

NETGEAR製品は、家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。NETGEAR製品は、電気・電子機器のリサイクルが許可されている場所で廃棄する必要があります。廃棄物を回収してリサイクルすることで、天然資源の節約につながり、環境にやさしく健康的な方法で製品を廃棄できます。

# PLCデバイスとパススルーソケットの安全性およびEMCに関する情報

お客様の安全を確保するために、以下の安全指針に従って、システムを潜在的な損傷から保護してください。

* 国の承認 (CB以外の承認スキーム) については、プラグ、コンセント、および直接プラグインユニットの関連する国 (米国など) の規格も参照しつつ、国の規格に従って製品のテストおよび承認を行う必要があります。
* フィルター付きACソケットに接続されたデバイスの電流を確認します。家庭および製品のコンセントの定格や電気的な要件を超えないようにしてください。
* フィルター付きACソケットに差し込めるのは電源コードのみで、他の機器は直接差し込めません。支持面から1 m以上の高さに製品を設置しないでください。電源コードの長さは1 m以上、断面積は1.5 mm²以下でなければなりません。
* PLCパススルーアダプターのフィルター付きACコンセントに、製品の定格を超えるデバイスを接続しないでください。フィルター付きACコンセントの出力電圧は、PLCパススルーアダプターが接続されている電源コンセントと同じです。システムの損傷を防ぐため、接続されているデバイスが設置場所の地域の電力の電気定格で動作することを確認してください。
* 入力AC電圧が100 Vac未満の場合、PLCパススルーアダプターのフィルター付きACソケットに接続されたデバイスは、正常に動作しない可能性があります。
* 主要な家電製品は、フィルター付きACソケットや付属の電源タップに接続しないでください。エアコン、電動工具、スペースヒーター、扇風機、ヘアドライヤー、オーブン、冷蔵庫などの家電製品と本機を併用することは想定されていません。
* 延長ケーブルと電源タップの定格を確認してください。延長ケーブルまたは電源タップに接続する全製品のアンペア定格の合計が、延長ケーブルまたは電源タップのアンペア定格の上限の80%を超えていないことを確認してください。
* 実際のデータスループットは異なります。ネットワーク状況、作業環境（ネットワークトラフィック量、建材、構造、ネットワークオーバーヘッドなど）が実際のデータ処理速度に影響します。

NETGEARのPLC製品は、既存の電気配線を使用してネットワークを拡張する代替方法を提供します。干渉の問題が発生した場合は、次のガイドラインに従ってください。

* 携帯電話の充電器やコードレス電話の親機から離れたコンセントにPLCアダプターを差し込んでください
* モーター付きの装置 (扇風機、掃除機など) から離れた場所にPLCアダプターを設置するようにしてください
* 無線受信機などのオーディオデバイスから離れた場所にPLCアダプターを設置するようにしてください

## すべての製品に関する一般的なガイダンスの注記

* 承認された機器のみを備えた製品を使用してください。
* カバーを取り外したり、内部コンポーネントに触れたりする前に、製品を冷やしてください。
* システムの損傷を防ぐために、電源の電圧選択スイッチ (付属している場合) が次の設置場所の電力に適合していることを確認してください。
	+ 110 V, 60 Hz: 北米および南米、韓国や台湾など一部の極東諸国
	+ 100 V, 50 Hz / 60 Hz: 日本
	+ 230 V, 50 Hz: ヨーロッパ、中東、極東
* 突然の一時的な電力上昇または電力減少から製品を保護するために、サージ抑制器、ラインコンディショナーまたはUPS (無停電電源装置) を使用してください。
* 周辺機器の電源ケーブルには、適切なアースを確保しやすいように3ピンプラグが装備されています。アダプターのプラグを使用したり、ケーブルからアース端子を取り外したりしないでください。
* 稲妻を含む三角形の記号が付いているカバーを開いたり、取り外したりすると、感電する恐れがありま
す。これらのコンパートメント内のコンポーネントは、訓練を受けたサービス技術者のみが整備してください。
* お使いのシステムのマニュアルで説明されている以外の製品に使用しないでください。

# ラックマウントの安全性に関する指示

この情報は、NETGEARラックマウント製品の設置に適用されます。

* **動作温度**: 締め切られている場所や、マルチユニットのラックにスイッチを設置する場合は、ラック周辺の温度は部屋の気温よりも高くなる可能性があります。このため、本機を定格の最高周辺温度に適合した環境に設置することを検討してください。
* **通気性の不足**: 安全な動作に必要な通気・排気量が確保されるように、本機をラックに取り付けてください。
* **機械的荷重**: 機械負荷が不均衡なことで危険な状況が生じないように、本機をラックに取り付けてください。
* **過負荷回路**: 本機器の電源回路への接続、および回路で何らかの過負荷が発生した場合に過電流保護装置や電源ケーブルが受ける影響には注意が必要です。この心配がある場合は、本機器のネームプレート定格を考慮してください。
* **安定した接地**: 確実な接地が常に維持されている必要があります。設置を確実にするため、ラック自体を接地してください。分岐回路への直接接続以外の電源接続 (延長コードの使用など) には、特にご注意ください。
* **スペース**: ラックの前面には、前面ドアを完全に開けることができるよう、十分な空間距離 (約64cm) を確保してください。ラックの背面にも、十分な通気・排気を確保し、保守を容易に行えるよう十分な空間距離 (約76cm) を確保してください。

NETGEAR, Inc., 350 E. Plumeria Avenue, San Jose, CA 95134 USA